

2020年5月28日

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

コンチネンタルの SportContact™ 6、ドイツの有力自動車専門雑誌 AutoBild Sportscars と sport auto で最高評価を獲得

- ハイテクノロジー搭載のスポーツタイヤ「SportContact™ 6」が AutoBild Sportscars と sport auto のサマータイヤテストでテストウィナーに
- AutoBild Sportscars では、ウェット路面とドライ路面の 8 つのテスト項目全てで、「非常に良い」または「良い」を獲得
- sport auto の評価は、「UHP, UUHP カテゴリー全体で最も優秀なタイヤ」



SportContact™ 6

コンチネンタルタイヤ（日本法人：コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社、所在地：東京都品川区、代表取締役社長：グレゴリー・メイ）の高級リムジンやスポーツカー向けスーパースポーツタイヤ「SportContact™ 6（スポーツ・コンタクト・シックス）」がドイツの自動車雑誌 AutoBild Sportscars（4/2020号）と sport auto（4/2020号）が行った2020年サマータイヤテストで最高得点を獲得、テストウィナーに選ばれました。

AutoBild Sportscars の評価テストは 9 製品を対象に行われ、タイヤサイズはフロント 245/35R19 93Y、リア 265/35R19 98Y、テスト車両は MB C63 S が使用されました。

「SportContact™ 6」は、ウェット路面とドライ路面の 8 つのテスト項目全てで、「非常に良い」または「良い」の評価を獲得、ジャーナリストは、「このトップクラスのスポーツタイヤは、精密なステアリング、スポーティでダイナミックなハンドリング、ドライ路面での短い制動距離、ウェット路面での高い横グリップによる正確な応答性と高い安定性、優れた耐ハイドロプレーニング性能を提供します」と総評されました。

また sport auto では、10 製品が UHP (ウルトラ・ハイパフォーマンス) , UUHP (ウルトラ・ウルトラ・ハイパフォーマンス) , セミスリックタイヤのカテゴリーに分けてテストが実施されました。タイヤサイズは 245/35 R19 93 Y、テスト車両は MB AMG A45 S です。

「SportContact™ 6」は UHP タイヤカテゴリーでテストウィナーに選ばれましたが、特にウェット路面での卓越した性能、ステアリング精度が高く評価され、「UHP, UUHP カテゴリー全体で最も優秀なタイヤ」とのコメントを得ました。

【コンチネンタル社について】

コンチネンタルは、持続可能でコネクテッドなモビリティの未来に向けた革新的な技術を開発しています。その歴史は 1871 年にさかのぼり、テクノロジーカンパニーとして、安全、効率的、快適、お客様のニーズに適した最大価値のソリューションを提供します。2019 年度の売上高は 445 億ユーロで、世界 59 の国と地域に約 24 万の従業員を擁しています。

【コンチネンタル タイヤ部門】

コンチネンタル タイヤ部門は現在、全世界に 24 カ所の生産および開発拠点を有しています。約 5 万 6 千人の従業員を擁する世界有数のタイヤメーカーであり、2019 年の売上高は 117 億ユーロでした。タイヤ製造のテクノロジーリーダーであり、乗用車、商用車、特殊車両、二輪車向けに幅広い製品を提供しています。コンチネンタルは、研究開発への継続的な投資により、安全、経済的で環境にやさしいモビリティに大きく貢献しています。タイヤ部門のポートフォリオには、タイヤ商取引、サービス商業車用アプリケーション、タイヤのデジタル管理システムが含まれます。

【スポンサーシップ】

コンチネンタルは、ツール・ド・フランスのオフィシャル・パートナーです。

日本語公式サイト：<https://www.continental-tire.jp>

日本語公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/continental.japan>

日本公式 YouTube ページ：https://www.youtube.com/channel/UC2mp8bKnBuBVFz55tLsM_Xg